平成29年度　シラバス　授業計画

工作実習ⅡA(Manufacturing Engineering PracticeⅡA)

担当教員名	加藤　隆弘	
学科，科目詳細	機械工学科 2年 前期 専門科目 必修科目 1単位 実習	
学習・教育目標	(G)	
科目の概要	基本実習を深めるとともに，応用実習を行う．加工の理論と実際との有機的関連を通じて，基礎的技術を理解し，作業を合理的に行うための作業工程を考え，創造能力の育成を図る．	
テキスト(参考文献)	プリントを配布	
履修上の注意	実習に当たっては，とかく製品の形状,体裁のみにとらわれたり，周囲の製作進度などが気にかかるが，常に目的を把握して正しい作業を心がけ，本質的なものをつかむように心がける．	
目標達成度(成績)の評価方法と基準	合格の対象としない欠席条件(割合)	1/3以上の欠課
	レポート(期日・内容等)60%，出席30%，その他(取組姿勢・協調性等)10%の総合で評価し，60%以上を合格とする．実技科目は学年を越えた継続性があるため欠席した場合，必ず追実習を受講すること．	
連絡先	katoh@akashi.ac.jp	

授業の計画・内容
第1週　安全教育
第2週　溶接実習I-1　下向き突合せ溶接(曲げ試験片の製作)方法について
第3週　溶接実習I-2　下向き突合せ溶接(曲げ試験片の製作)方法について
第4週　溶接実習II-1　作業手順の説明、ガス自動切断機の取扱いについて
第5週　溶接実習II-2　作業手順の説明、ガス自動切断機の取扱いについて
第6週　フライス実習I-1　六面体加工を通じて加工の作業手順に関する基本の修得
第7週　フライス実習I-2　六面体加工を通じて加工の作業手順に関する基本の修得
第8週　レポート作成
第9週　フライス実習I-3　六面体加工を通じて加工の作業手順に関する基本の修得
第10週 フライス実習I-4　六面体加工を通じて加工の作業手順に関する基本の修得
第11週 旋盤実習I-1　ねじの種類と用途、斜進法のおねじの加工方法、溝削り方法について
第12週 旋盤実習I-2　ねじの種類と用途、斜進法のおねじの加工方法、溝削り方法について
第13週 旋盤実習II-1　豆万力用ねじ棒の製作について
第14週 旋盤実習II-2　豆万力用ねじ棒の製作について
第15週 工場見学
期末試験実施せず